

2011.7.10

ボランティア活動報告

保健福祉学科 植木章三、高戸仁郎

活動先 岩手県下閉伊郡山田町
社会福祉法人親和会 知的障害者支援施設はまなす学園

活動先の概況 3月11日の津波で海沿いにあった施設建物は全壊し（写真1, 2）、現在は旧ホテル陸中海岸にて避難生活を送る（写真3）。

活動内容

07時00分 保健福祉学科所管の「ヒットだターゲット」2台を福祉車両に搬入し、大学を出発。

10時07分 東北自動車道経由で北上江釣子ICから岩手県内に入り、釜石街道（国道283号線）を走行中に三陸沖を震源とするマグニチュード7.1の地震が発生。沿岸部に津波注意報が発令。一部道路通行止めになる。

11時45分 カーラジオで情報を収集しながら、釜石市経由で県道280号線を北上し、山田町へ到着。

旧ホテル陸中海岸の建物で避難生活を送っているはまなす学園に到着。ヒットだターゲットを施設内に搬入し、組み立て設置。貸し出し物品の確認。

持参したテニスボールを用いて、簡単な使用法の説明、デモンストレーションを行う。

数名の入所者らと共に、的当てゲームを実施。

12時過ぎ 津波注意報解除。

12時45分 はまなす学園を出発。

18時00分 大学帰着。解散。

所感 はまなす学園職員からは、普段の生活の中で気分転換できるような時間が持ててないため、今後このような支援も必要になってくるであろうとの話があった。今後は物資だけでなく、レクリエーションプログラムなどのソフト面での支援も必要となってくるであろう。



写真1 はまなす学園正面玄関



写真2 はまなす学園遠景



写真3 現在の避難先 (旧ホテル陸中海岸)



写真4 的当てゲームを楽しむ入所者



写真5 的当てゲームを楽しむ入所者



写真6 的当てゲームを楽しむ入所者



写真7 山田町の決壊した防潮堤



写真8 瓦礫の残る山田町内



写真9 町内の住宅街



写真10 海からほど近いはまなす学園
(赤い屋根の建物)